

BUNTO NEWS

ふんと通信

VOL.112

目

次

- イラストレーター・田模奈緒さん・・・表紙～②
- 伊賀のええもん見つけた／追悼・・・③
- エッセー「賢人・凡人・宇宙人」No13・・・④
- これから情報／先取りインタビューほか・・・⑤～⑦
- いが☆グリオ七変化・・・⑧

「私、大きくなったら美術大学に行くー」

奈良市に住んでいた15歳のころの夢。美術大学の言葉の意味すら知らなかったが、近所には芸大出身者や美術系の仕事をしている人がたくさんいて、お面を作ったり絵を描いたりして遊んでくれた。そんな育ちの中から、漠然と「絵を描きたい」と思っていた。

中学3年生のころに始まった週1時間の文化部活動で、油絵クラブを選んだ。さらに、「美術の活動ができる高校へ」と名張桔梗丘高校に進み、美術部に入部。年1回の海への合宿では、集中して作品と向き合う時間を過ごした。そして3年後、美大に行くという5歳のあどけない想いを実現した。

嵯峨美術短期大学に入学し、デザイン科のビジュアルコミュニケーションデザインコースで、イラストレーションや絵本、商品パッケージなどを学び、2年後にデザイン専攻科に進学してイラストを学んだ。実際



イラストレーター 田植 奈緒さん

に商品を作っている人やデザインの仕事をしている講師の授業を受ける中で、どんどん自分もイラストレーターの仕事に興味を持ち始めた、という。

卒業後は中学校の美術科講師を6年間務めたが、子どもたちとの生活や教育の現場は、その後の自分の生き方そのものに大きく影響を与えた。

2004年に転職が訪れる。出身大学の教授の助手として働いていたが、目的を持って学ぶことができずに悩んでいる学生の姿を見て、自分も今のままでいいのか考え出していた。そんなとき、カフェ店舗の壁画制作を依頼されたのがきっかけで、作品を見たお客さんから「レストランの天井に絵を描く仕事のコンペに参加しないか」と声が掛かった。「せっかくだから、やってみよう」と参加した結果に選ばれ、6畳×14畳

人に寄り添う作品づくり

だから、これからも人に寄り添って描いていきたい」と語ってくれた。

という大作に挑戦。足場を組み立て、アクリル絵の具で真上に向かって描くという困難な作業の末、天井画を完成させた。

学生時代から美術教育も学んでいたもので、子どもたちと関わる仕事を続けたいと思っていたこともあって、助手の仕事を終えると自宅で絵画教室を開いた。

今も続く教室は、当時はわずか生徒3人でのスタートだった。やがて、イラストの制作依頼も入るようになり、店舗の看板や菓子や茶の袋などのパッケージのイラスト、絵本の挿絵の仕事も受けるようになった。地元・島ヶ原での個展も10年間続き、家族連れで訪れるお客さんも多いという。

イラストなどの作品は、基本的にクレヨンと絵の具

で描く。塗り重ねた色をひっかいて描くスクラッチの技法を中心に、最近では切り絵と貼り絵を組み合わせてつくることが多い。大作よりも小さめの作品が中心だが、それにはこだわりがある。「自分の絵は部屋に飾ってもらったり、その人の近くに置いてもらったりしてほしい。見てくれる人が気に入ってくれたら嬉しい。飾ってみたいと思うてもらえるような、親しみやすいものでありたい」と言う。

「自らやりたいことを探して進んできた訳ではなく、人から『やってみたら?』と言われて取り組んできたことが自分に合っていることが多かった。だから、自分で思いつかないことできつかけをもらったら、絶対にやろうと思いやってきた。人とつながったら、また次の人につないでくれる。今の自分は、人のおかげ。

最近では、窓いちめんにイラストを描く「窓アート」にも取り組んだ。下描きなしの一発勝負。高い場所でヘルメットをかぶり、汗だくになって描いたという。制作の様子を誰でも見ることができるため、「また、見たい」というファンもいるようだ。

8月27日(日)には、「ぶんとキッズアカデミー 目指せアーティスト」の指導者として、約30人の小学生と一緒に伊賀市文化会館で窓アートを制作する予定。子どもたちと共に有意義な時間をぜひ過ごしてもらいたい。

＝表紙の写真から続く

(取材) 広報事業委員 東出 欣子

伊賀の

ええもん見つけた

藁灰こんにゃく

深緑を縫って車で走ること30分。伊賀市南部の上高尾地区にある「ふるさとづくり上高尾の会」の工房は、地元25名の有志が集う製作の場。楽しさと生きがい、やりがいさえ持ち合わせていたら、誰でも参加できる人寄りの場だと感じました。

自慢の特産品は、わらの灰でつくる「藁灰こんにゃく」。調理に携わる女性たちはシスターズ、男性陣はボーイズと呼ばれています。

燃やしたわらを水で煮詰め、何度も何度も上澄みをこしながら作り上



こんにゃく芋

げる「わら灰水」を凝固剤の代わりに使うのが特長で、原料の地元

産こんにゃくも、金属（おろし金）を嫌うため、ゆっくりゆっくりと時間をかけてセラミックでおろします。すべて手作業でこんにゃくを丸く固めるのですが、気候や温度、畑の土の違いなどから、固まらずに全部捨ててしまったことも数回あるとか。こんにゃく芋はまさに「殿」!!

藁灰こんにゃくを使った料理は、月に一度（第2日曜日）開くレストランでも振る舞われます。地元をはじめ大阪や京都からの予約が殺到し、2〜3カ月前でないと口に入らない人気メニューとか。今は期間限定ですが、一年じゅう提供できないか試行錯誤しているそうです。

さて、そのお料理。これだけ手間をかけて、この金額（千円）でいいの？ と思いましたが、「これで良い



こんにゃくを手で固めるシスターズやボーイズ

ねん。値段を上げたら私たちの負担になるから」と。その口調から、お客さんから「おいしかったです」の言葉をもらう達成感と、特産品を作り続ける夢に引っ張られて生き生きとする姿を感じ取ることができました。

お揃いの帽子とエプロン姿のシスターズさん、縁の下の力持ちのボーイズさんの笑顔は、「殿」に負けないぐらい輝いていました。

（広報事業委員 松永 啓子）

追悼 吉村芳之さん

悲しくて、悔しくて、残念極まりなくやりきれない思いでいっぱいである…。

今年1月に70歳の若さで亡くなった伊賀出身の元NHKドラマディレクター、吉村芳之さんのことを書き留める。

吉村さんは故郷伊賀をどこまでも愛し、「東京にいるからこそ伊賀の良さをしみじみ感じる」と常に言い、郷土芸誌「伊賀百筆」に毎回自分の「撮影日誌」を投稿してくれていた。1990年、「夢帰行」で伝説の伊賀口ケを敢行した際は、「自分の両親が健在なうちに自分の仕事ぶりを見せたいという思いでNHKを私物化してしまった」と述懐していた。

大河ドラマを4本手掛け、とくに1987年の「独眼竜政宗」の視聴率歴代ナンバーワンの金字塔は、いま

だに破られていない。無名の渡辺謙を大抜擢し、彼が国際的スターになった今があるのは、吉村さんのおかげと言っている。

京都大学の学生時代、返還前の沖縄を訪ねた折、沖縄の人たちの心の慟哭に言葉にならない感銘を受け、以来沖縄が好きで意識し、1982年の沖縄復帰10周年記念ドラマ「翔べ！南十字星号」、1993年の大河ドラマ「琉球の風」や、映画にもリメイクされた「テンペスト」など、沖縄が舞台のものが数多くある。

NHK退職後はフリーの監督として活躍していたが、2年前にがんが発覚、闘病生活を送りながら作品を撮り続けていた。小林一茶を描いた角川映画「一茶」（今秋公開予定）が、遺作となった。

（広報事業委員 池澤 基善）



吉村芳之さん（中央）

主な演出作品（抜粋）

朝の連続テレビ小説

「火の国に」1976年 「風見鶏」1977年
「わたしは海」1978年

現代劇

「欲しがりません勝つまでは」1979年
「翔べ！南十字星号」1982年 「出発」1988年
「夢帰行」1990年 「いのちの事件簿」1997年
「女たちの帝国」1997年 「日輪の翼」1999年
「トップセールス」2008年 「外事警察」2009年

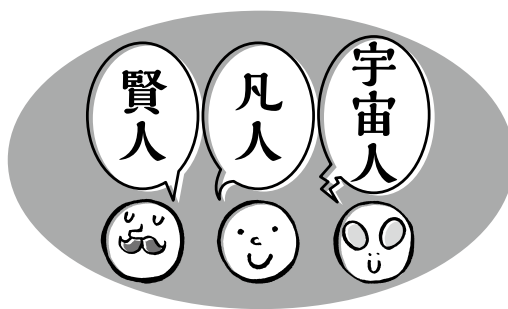
大河ドラマ

「独眼竜政宗」1987年 「琉球の風」1993年
「炎立つ」1993年 「北条時宗」2001年

時代劇

「清左衛門残日録」1995年
「慶次郎縁側日記」パート1〜3 2004年〜2006年
「柳生十兵衛七番勝負」パート2〜3 2006年〜2007年
「花の誇り」2008年 「桂ちづる診察日録」2010年
「テンペスト」2011年

小説家としてのデビューは、32歳のときに書いた「忍ぶ糸」だが、初めて物を書いたのは、高2のとき。ラジオ三重が開局し、その記念にラジオドラマを公募したのだ。手法も何も分からず、手前勝手に書きなぐって応募したら、約半年後、佳作一席とかで、2千円が送られてきた。映画少女だったから、ラジオには興味がなく、作品がで



No.13 北泉優子

初めての台詞で…

きたら見せてほしいとの添え書きがあったが、無視してしまった。戴いた賞金は、本代にありがたく使わせてもらったが。

生まれて初めてテレビドラマを書いたのは、まだNHK時代。脚本家志望の仲間に、広告代理店に勤める男性がいて、日テレ系のド

ラマ「愛の劇場」のCMを担当していた。彼が書けと勧めてくれたのだ。「愛の劇場」は、せんぼんよしこ氏演出の30分単発シリーズで、民放では良心的な番組の一、二を争うものだった。絶対放映させてみせる！とひそかに決意して、一週間で書き、彼に渡した。そして、その翌日、「せんぼんさんに乗ったよ。ピカピカの新人を抜擢していい作品にする、と脚本、印刷に回しちゃったぜ」と彼から連絡が入り、数日後、せんぼんさんにもお会いした。当時は、ドラマ部門に女性の演出家は他にいなかったから、とても尊敬し、その実力を認める憧れの人だった。すごく感動したのを、今でも憶えている。せんぼんさんは、優子ちゃんと呼んでくれた。

「優子ちゃん、NHKの職員でしよう？民放の番組にタッチしていいのかなあ」

「だいじょうぶです。わたし、現場じゃなく、編成部ですから」

「じゃ、進めるわよ。主演は新人の岩下志麻と山崎努」

「山崎って？」

「文学座いち押し有力新人。少々個性的だけどね」

「よろしくお願いします」

ところが、よろしくなかった。

世間知らずで、就業規則なるものも読んだことのない当方は、半分嬉しく、半分得意気で、職場の誰彼にしゃべってしまったのだ。それが部長の耳に入り、「北泉君、ちょっと」と手招きされ、優しい口調だが、ずばつと宣告された。

「君は、NHKの人間だよ。民放のドラマを書くとは、どういうことだ？」「いけませんか？わたし現場の仕事してませんし」「仕事



の内容は関係ない。たとえ守衛でも、NHKを背負ってるんだ。日テレのドラマは降板しなさい。それとも、局を辞めるかい？」

その夜、放映決定を喜んでくれていた姉に経緯を話すと、諦めたほうがいい。たった一本だけでは先の保証はないものね、との親身の助言。

わたしは、心を決めて、日テレ

のせんぼんさんに会いに行った。

「やっぱりそう…。NHKらしい言いぐさだね」

「今から降りても、番組にアナがあきませんか？」

「降りる必要がどこにあるの？ペンネームにすればいいだけじゃないの…。違っ？」

せんぼんさんの一言で、万事おさまった。

タイトル「青い流れ」
脚本 きた・ゆうこ
主演 岩下志麻 山崎努

リハーサル初日、少し遅れて行ったわたしは、部屋のドアのノブに手をかけたまま、固まってしまった。自分の書いた台詞を、志麻さんが、心をこめてしゃべっていたからだ。それは、初めての経験だった。感動がじわじわと湧いてきて、しばらく動けなかった。

無から創り出した作品に、人様が魂を入れてくださる…。こんな、ありがたく、幸せな仕事があるだろうか。そう感謝しつつ、初心忘れずで、まだ、これから頑張ってみようと心している。年なんか、くそ食らえだもん。

(作家・市内在住)

	日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
伊賀市文化会館	6/18日 9:40～	全音連 西川カラオケ愛好会 祝25周年記念発表会 ゲスト歌手 竹川美子、成世昌平	無 料	全音連 西川カラオケ愛好会(伊賀・依都古支部) ☎38-1578(西川)
	6/25日 14:00～	bimonthly lobby Concert Vol.1 姉妹ピアノデュオとフルートの世界	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
	7/2日 10:00～	いが☆グリオ七変化 ～ご当地キャラフェスタ伊賀～	無 料 (飲食物、体験 等は有料)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
	7/8日 14:00～	ゴルゴ松本講演会 命の授業	一般1,500円 小学生以下 1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
	7/16日 13:30～	ひまわりコンサート 太陽に両手ひろげて27th	無 料 (小学生以上は 整理券必要)	社会福祉法人維雅幸育会 上野ひまわり作業所 ☎39-1133(小嶋)
	7/23日 ①11:00～ ②15:00～	第49回慈善吹奏楽演奏会 チャリティーコンサート	500円	伊賀吹奏楽連盟 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎65-1721(名張結尾丘高校・和田)
	8/5日 18:00～	DIR EN GREY	7,020円 (全席指定)	株式会社フォーカプロモーション ☎052-320-9100(全日10:00～18:00) (コンサート本部第一制作部・匹田)

	日 時	催 し 物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
ふるさと会館いが	6/25日 14:00～	第24回 あい・愛コンサート	大ホール	前売 500円 当日 700円	あい・愛コンサート実行委員会 ☎48-0101(藤森)
	7/9日 12:30～	琴修会煌めき伊賀支部 大正琴の集い	大ホール	無 料	株式会社さわ楽器 ☎23-8080(澤)
	7/16日 14:00～	犯罪被害者支援 チャリティ音楽祭 ～三重県を代表する2校の夢のジョイント～	大ホール	500円	三重県立白子高等学校吹奏楽部 ☎059-386-0017
	7/22日 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
	7/28日 13:30～	ジュニアクラブ会員行事 「絵本の読み聞かせ&人形劇」のご案内	小ホール	500円	北伊勢上野信用金庫 ☎059-354-9971(菅山)
	8/6日 14:00～	バンドワークショップ 発表会&ワンコインコンサート	小ホール	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

ホールこれから情報

あやま文化センター

日 時	催 し 物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
6/17(土) 13:00～	男女共同参画フォーラム 「いきいき未来いが2017」 (11:00～いきいき交流広場開催)	ホール	無 料	伊賀市男女共同参画センター ☎22-9632(坂森)
7/8(土) 9:30～	チャリティー カラオケコンサート	ホール	無 料	チャリティーカラオケ コンサート実行委員会 ☎43-1650(浅野)
7/16(日) 13:00～	ソアーベ ピアノフェスティバル	ホール	無 料	株式会社さわ楽器 ☎23-8080(澤)

	日 時	催 し 物	入場料	主催・問い合わせ
青山ホール	6/18日 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
	7/8日 13:00～	第6回 グレイス新体操クラブ発表会	無 料	後藤麻里 ☎090-7601-0772
	7/9日 14:00～	～3rd～ 歌とピアノのコンサート	一般1,000円、高 校生以下500円 (当日は各200円 増し)	PROFUMO(プロフモ) ☎090-4085-0919(豊田) ☎080-6927-2072(中嶋)
	7/15日 13:00～	青山老人クラブ連合会 福祉大会	無 料	青山老人クラブ連合会 ☎52-2033(坂下脩司)
	7/17日 13:00～	ピアノ発表会	無 料	乾裕香・延山正子 ☎65-8055(延山正子)
	7/30日 14:00～	青山ハーモニー 25周年記念演奏会	1,000円	青山ハーモニー ☎52-0659(長川光)
	8/5日 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)

Balletone [バレトン]

ヨガ・バレエ・フィットネスの要素を組み合わせた ボディメイクエクササイズ!

回 毎週金曜日 10回コース
第3期 9月8日(金)～11月17日(金) ※11月3日
14:15～15:15(受付14:00～) 休講
所 しらさぎ運動公園 会議室 ¥5,000円
対 一般 定20名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 高橋 一代先生
受 6月23日(金) 10:00から ☎22-0511で受付



ノルディックウォーキングを 体験してみよう! Vol.14 inしらさぎ運動公園

2本のポールを使って歩く新しいウォーキングエクササイズ!

回 7月6日(木) ※雨天決行
11:00～12:00(受付10:30～)
所 しらさぎ運動公園
¥ 200円 ※ポール無料貸出
対 18歳以上 定50名 ※先着順。定員になり次第締切。
受 6月22日(木) 10:00から ☎22-0511で受付



トランポリズム

回 毎週火曜日 10回コース
第3期 7月4日(火)～9月12日(火)
※ 8月15日休講
19:30～20:30(受付19:00～)
所 しらさぎ運動公園 会議室 ¥5,000円
対 一般 定20名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 峯田 敬士先生
受 6月17日(土) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

プールでカヌー&着衣泳体験!!

B&G海洋センター2か所のプールで、カヌーの試乗体験会を開催します! 足のつく安全な
プールでインストラクターが丁寧に指導しますので、初心者や小学生でも安心して参加いた
だけます。この機会にカヌーの楽しさを体験してみましょう!

所 大山田B&G海洋センター
回 7/3(月)・7/10(月)・7/24(月)・7/31(月)

所 阿山B&G海洋センター
回 7/4(火)・7/11(火)・7/18(火)・7/25(火)

2カ所で全8回開催。時間はいずれも19:00～20:00(受付18:45～)
¥ 200円 対 小学生(初めての方歓迎) 定1回6名 ※先着順。低学年の方は保護者同伴(見学)。
物 んれてもよい服装(水着など)、着替え
受 6月24日(土) 10:00から ☎22-0511で受付 ※1回のお電話で2名まで

ラテン系フィットネスZUMBA

回 毎週木曜日 10回コース
第3期 8月31日(木)～11月2日(木)
19:30～20:30(受付19:00～)
所 阿山B&G海洋センター ¥5,000円
対 一般 定40名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 川南 林恵先生
受 6月24日(土) 11:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で3名まで

Let's YOGA in 文化会館

回 毎週水曜日 10回コース
第3期 9月6日(水)～11月15日(水)
※10月25日 休講
11:00～12:00(受付10:30～)
所 伊賀市文化会館 リハーサル室 ¥5,000円
対 一般 定25名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 矢野 妙子先生
受 6月28日(水) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で3名まで

Let's YOGA in 武道館

回 毎週金曜日 10回コース
第3期 9月15日(金)～11月24日(金)
※11月3日 休講
11:00～12:00(受付10:30～)
所 伊賀上野武道館 会議室 ¥5,000円
対 一般 定15名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 錦 真奈美先生
受 6月23日(金) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

灯 AKARI
りと
HANA 華

手づくり灯り 作品展示者募集

のプロムナード action VII

伊賀の歴史的な施設、栄楽館、史跡旧崇広堂、旧小田小学校本館、入交家住宅、赤井家住宅等を美しく彩る「手づくり灯り作品」の展示を募集します。あなたのアート作品が、風情ある「和の空間」を彩ります。

- 募集期間 7月1日(土)～8月31日(木)
 - 応募方法 別途所定応募用紙(チラシ裏面)にてご応募ください。
 - 展示場所 上記伊賀市内5施設ほか(予定)
 - 展示期間 10月7日(土)～9日(月・祝)
 - 灯り作品 電球等の灯りを用いた手づくりアート作品施設内(屋外も含む)に展示可能なもの。
- ※詳細は☎22-0511までお問合せください。



江戸時代に藩士たちが学問や剣術などを学んだ場所「崇広堂」。
その誇り高い空間に、アーティスト達の創造と技から生まれた芸術作品の数々が、コーディネーターの感性に導かれ、互いに交わりながら一つひとつの生活空間を創り上げる。

art into daily life exhibition Plus

7.6→7.12

10:00～21:00 [最終日-16:00]

史跡旧崇広堂 入場無料

※ART作品の販売も行います。

アートを添える豊かな暮らし

Art

史跡旧崇広堂特別講座

かんぶんがくきょうしつ

参加者募集

漢文学教室

- 【会 場】 史跡旧崇広堂
- 【開催日時】 第1回 7月15日(土) 第2回 7月29日(土)
第3回 8月12日(土) 第4回 8月26日(土)
- 講義時間 13:30～15:00
- 【講 師】 皇學館大学名誉教授 野村 茂夫 氏
- 【参 加 費】 800円(4回分を初回に徴収します)
- 【定 員】 40名(定員になり次第締め切り)
- 【申込受付】 6月19日(月) 9:00から
- ☎22-0511にて受付

1回でも
受講できます
詳しくはお問い合わせください

参加者
募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

ホールの舞台で、憧れのスタインウェイ・ピアノを弾こう!

- ふるさと会館いが 7月22日(土) 10:00～17:00
- 青山ホール 8月 5日(土) 10:00～17:00

- 演奏時間 30分 ※1枠に2人まで
・申込者本人のみ利用。音楽教室等の指導としての利用不可。
- 参 加 費 1枠500円
・青山ホールに限り、2台のピアノ同時演奏も可能。参加費は1枠1時間で2,000円。
- 定 員 各14枠 ※先着順
- 申込方法 6月24日(土) 11:00から電話受付
- 申 込 先 ・ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館)
・青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)

旧小田小学校本館施設利活用事業

先生たちが使った教具展

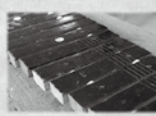
今年の旧小田小学校企画展は昭和初期から後期まで使われていた教具(先生が授業を進めるために使った道具)を展示します。実際に体験してもらえ教具もありますので、大人には懐かし、子ども達には昔はこういう物があつたということを感じていただけます。この機会に是非、夏休みの自由研究などに体験してみてください。



カリ版(藤沢版)



リードオルガン



昭和中期の木琴

8月2日(水)～8月31日(木) 9:00～16:30
会場: 旧小田小学校本館 ※毎週火曜日は休館日になります

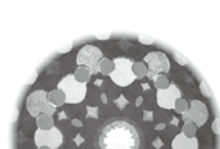
観覧料: 大人100円/学生50円/児童・生徒30円

<クラフトに出逢う夏>

質感体験@イガデハクin栄楽館

なつやすみ てづくり体験 ふえすた

イガデハク@伊賀でデザイン博がセレクトした手づくり作家の皆さんとたっぷり作品づくりを体験して頂けます。



開催日: 8月の土曜日、日曜日
会 場: 栄楽館

※詳しくは後日配布のチラシをご覧ください。
※体験には参加費(実費)が必要です。

バンドワークショップ発表会 &ワンコインコンサート

今年の4月から始まったバンドワークショップの受講者による成果発表会とプロ講師陣によるコンサート

8月6日(日)【全席自由】
13:30 開場 14:00 開演
ふるさと会館いが 小ホール

(前売) 一般 500円 SaMaZaMa Club会員 450円
(当日) 一般・会員共 500円
チケット発売日: 7月2日(日)

【出演】 バンドワークショップ受講者
Gt.いち山中 B.有福珍
Dr.砂掛裕史朗 Vo.りく



ゆめテクノ伊賀 第16回 こども大学

- 【日 時】 8月8日(火) 午前の部 9:30～
午後の部 13:30～
- 【会 場】 ゆめテクノ伊賀 3F テクノホール
- 【参加費】 無料
- 【定 員】 各部30人(応募多数の場合は抽選)
- 【対象者】 小学3～6年生 ※3年生は保護者同伴
- 【内 容】 イースト菌で風船をふくらまそう!
(三重大学・荒木利芳名誉教授)

- 忍者の非常食!! 兵糧丸大研究
(三重大学・久松真名誉教授)
- 【申 込】 チラシ、ぶんとHPをご覧ください、
郵便はがきで応募ください。
- 【締 切】 7月14日(金) ※当日消印有効
- 【問合せ】 ゆめテクノ伊賀 ☎41-1061
※平日9:00～17:00



芸術(舞台)用語

<小屋>

劇場、映画館などの興行を行う場所の俗称。芝居小屋から出た言葉。文化ホールのことをこう呼ぶ人もいる。
(全国公立文化施設協会発行「舞台用語ハンドブック」より)

先取りbimonthly

さ や ま え み さ や ま ま い か い け ざ わ ゆ か こ
佐山 絵美、佐山 舞香、池澤由賀子

ふんが「10年後には地域のクラシック人口1%を目指そうプロジェクト」として取り組む「クラシックのいろは」。本年度は新たに、三重県在住・出身の音楽家による年6回のbimonthly lobby concert (バイマンスリーロビーコンサート)を開催します。その第1弾として出演いただくピアノの佐山絵美・佐山舞香姉妹、フルートの池澤由賀子さんにお話をうかがいました。

Q. 今回は3人での出演ですが
A. ひとつ違いの姉妹と、妹の同級生という関係です。みんな伊賀市の生まれで、大学・大学院、留学や海外での活動を経て、現在は3人とも伊賀・関西を中心に高校・大



左から佐山絵美さん、舞香さん、池澤由賀子さん

学での指導、教室の開講、演奏活動を行っています。それぞれ個性が違いますが、ユニットを組むことでより豊かな表現を引き出せればと思っています。

Q. 会場は文化会館のホワイエですが
A. お客様との距離が近く、「一緒にコンサートを作り上げていく」ということが実感できるいい場所だと思っています。

学生時代から使っている14金製のフルートは、銀や木製に比べてパワーを感じさせる音色を持つため、天井が高くて音がよく響くホワイエは演奏に適していると思います。

Q. どんなコンサートになりそうですか？

A. モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」など、「古典派」の名曲の中でも皆さんご存知のものを中心に選曲し、いかに楽しんでいただけるかを3人でアイデアを出しながら、全体の構成を組み立てています。自分たちで楽譜から作り直し、音を出しながら編曲し

ていくという作業もしています。大変ですが楽しみながらやっています。

Q. 今後の音楽活動については？

A. 伊賀は芸術・音楽に力を入れていて、その意識がとても高いという声をよく耳にします。今後もいろいろな場所で経験を積ませていただき、伊賀の音楽の活性化に役立てるような活動をしたいと思っています。より多くの方がクラシック音楽を身近に感じ、好きになってほしいです。

6月25日、日曜日の昼下がり、ピアノデュオとフルートの世界にぜひお出かけください。

(広報事業委員 菊野 善久)

bimonthly lobby Concert Vol.1

姉妹ピアノデュオとフルートの世界

6/25(日)
14:00開演

伊賀市文化会館
ホワイエ

◆演奏曲目◆

モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
ムソルグスキー：展覧会の絵より
ピアソラ：リベルタンゴ ほか

自由席 500円 (120名程度)

発売中

伊賀唯一のオーケストラ「伊賀コミュニティオーケストラ」の指揮者

鳥居先生による

なるほど～“クラシック”

「クラシックのいろは2017」事前レクチャーを開催します。
話を聞けばコンサートが100倍楽しくなる♪

【日程】①7/9(日) ②10/11(水)

③12/2(土) ④3/3(土)

それぞれテーマに沿ってレクチャーします。

【時間】14:00～15:00 (30分前開場)

【場所】伊賀市文化会館

【料金】無料 ※申込み不要。気軽にお越しください!!



鳥居 明夫

7/15 (sat)

16:00 開場 16:30 開演
伊賀市文化会館
さまざまホール

Vol.1 たくさんある古典派名曲の数々

〈演奏〉大阪交響楽団
〈プログラム〉
ハイドン：弦楽四重奏曲第67番ニ長調「ひばり」
ベートーヴェン：弦楽三重奏曲第2番ニ長調
モーツァルト：幻想曲 ニ短調
※曲目は都合により変更する場合がございます。



【料金】4回セット券 3,000円(指定)/単発 一般 1,000円・SaMaZaMa Club会員 900円・高校生以下 500円・ペアチケット 1,600円(自由)

Classicのころは 2017
街中がクラシック

参加者募集

ふんとキッズ・アカデミー 目指せアーティストVol.2

【テーマ・日程】

①絵の具って楽しい、色って面白い！

～指や手、足を絵筆にして大小いくつかの作品を完成させよう～

7月29日(土) 指導：伊藤 尚美 (水彩画家・テキスタイルデザイナー)

②墨で遊びましょう！

～今まで誰も見たことがない生き物を自由に墨で描こう～

8月6日(日) 指導：クリスティーン・フリント・サト (墨アーティスト)

③〇〇〇のつづき～窓に絵を描こう！

～窓に半分だけ描かれた絵を見て、続きを想像しながら自由に描こう～

8月27日(日) 指導：田横 奈緒 (イラストレーター)

※時間はいずれも午前10時から正午頃まで

モノづくりを楽しみながら芸術に親しむきっかけになればと、小学生を対象に昨年開講した「ふんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト」の第2弾！

今回は「絵の具」や「墨」「ホワイトマーカー」を素材としたアート作品づくりのワークショップ(講座)を3回に分けて開きます。

参加者を募集します。この機会に、芸術の扉を開いてみませんか？



伊藤 尚美



クリスティーン・フリント・サト



田横 奈緒

【場 所】伊賀市文化会館

【対 象】小学生(居住地は問いません)

※保護者の同伴は可能ですが制作には関わられません。

【募集定員】30名(先着順)

【参 加 費】3,000円(3回分・傷害保険料含む)

※初回に徴収します。欠席しても返金できかねます。

【申込受付】7月8日(土) 10:00から☎22-0511
で受け付けます。

語る語る図書館&手づくりナイトライブラリー

【日時】7月21日(金)・22日(土)

(両日とも9:00から通常開館。本の貸出は19:00、催しは20:00まで)

【場所】伊賀市上野図書館

21日は落語やストーリーテリング、朗読といった語りづくりの図書館を、夕暮れどきからライトアップとともに…。22日は子どものための「おばけ?のおはなし会&としょかん探検」と、みんなで手づくりしたライトアップもお楽しみいただきます。

※詳しくはホームページ・チラシをご覧ください。

芸術(舞台)用語

＜グラン・パ・ド・ドゥ＞

クラシックバレエでダンサーが2人で踊ることをパ・ド・ドゥという。とくに男女主役による見せ場の踊りをグラン・パ・ド・ドゥといい、男女2人によるアダージョ、男性と女性が1人で踊るヴァリアシオン、2人で踊るコーダの3部で構成される。

いが☆グリオ生誕10年記念イベント

ぶんと通信

いが☆グリオ
七変化

～ご当地キャラフェスタin伊賀～

入場無料



めっちゃ楽しい一日が始まるグリ。



7月2日(日) 10:00→16:00 ※飲食、体験等は別途有料となります。

【会場】伊賀市文化会館 (伊賀市西明寺3240-2)
【主催・お問合せ】(公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595-22-0511

※詳細はチラシをご覧ください。

■共催 いが☆グリオ実行委員会 伊賀上野ケーブルテレビ(株)
■協賛 上野ガス(株) (株)コイサンス ■協力 (一社)日本ご当地キャラクター協会

平成29年に伊賀市観光大使のキャラクター「いが☆グリオ」は、地域の皆様に支えられて生誕10年を迎えました。

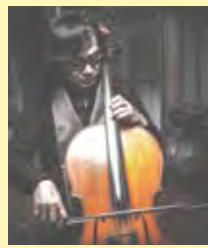
この節目の年に、地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、伊賀地域が元気になるイベント「いが☆グリオ七変化」を伊賀市文化会館で開催します。このイベントには、全国各地での活動を通して仲間になったくまモンをはじめとする31のご当地キャラクター、ご当地キャラソングの帝王「石田洋介」さん、ゆるキャラグランプリ®の司会を務めるゆるキャラ大好きアイドルの「寺嶋由美」ちゃんなど、有名なゲストが駆けつけます。

また、今回は地元伊賀で活動する様々な文化活動団体とのコラボで「いが☆グリオ七変化」に挑戦。この「七変化」ではご当地キャラライブ、本格的な忍者殺陣ショー、オーケストラ演奏他を披露いたします。中でも本邦初公開の「グリオ分身の術」では、驚くほどの数に分身したグリオくんが舞台狭しと踊りだします。

多くの団体と創り上げるまさに「七変化」のコンセプトが、伊賀地域の子どもたちの感性を刺激し、ご来場の皆様が楽しく笑顔あふれる文化交流の場になることを期待しております。

当実行委員会では、伊賀市の明るい未来に寄与するため、これからもキャラクターを活用して、伊賀の魅力を地域の内外に、ますます精力的に発信していきたいと考えております。空前絶後の「いが☆グリオ」と愉快な仲間たちが、皆様のご来場をお待ちしております。どうぞご期待ください。(いが☆グリオ実行委員会)

BUNTOチケット情報

bimonthly lobby Concert Vol.1 姉妹ピアノデュオとフルートの世界 6/25日 好評発売中 Vol.2 ヴァイオリンとピアノによる音楽のフルコース ～初夏を彩る素敵なひとときを～ 8/26土 6/24国発売 Vol.3 アンサンブルの響き ～ピアノとサクソフォンによるひととき～ 9/17日 7/17国発売 いずれも 開場13:30 開演14:00 一般 500円(自由席120席程度) 伊賀市文化会館 ホワイエ	ゴルゴ松本講演会 「命の授業」  7/8土 好評発売中 開場13:30 開演14:00 一般 1,500円 小学生以下 1,000円(全席指定) 伊賀市文化会館	Classicのいろは2017 Vol.1 たくさんある古典派名曲の数々  7/15土 好評発売中 開場16:00 開演16:30 Vol.1～4セット券 3,000円(指定席) 単発券 一般 1,000円(自由席) 高校生以下 500円(〃) ペアチケット 1,600円(〃) 伊賀市文化会館	キエフ・バレエ ～華麗なるクラシックバレエ・ハイライト～  7/25火 好評発売中 開場18:00 開演18:30 一般 6,000円(全席指定) 伊賀市文化会館	Live Road 2017  9/3日 8/6国発売 開場13:30 開演14:00 一般 500円(全席自由) 青山ホール	吉川よしひろ ひとりチェロ・リサイタル  10/18水 8/5国発売 開場10:30 開演11:00 一般 500円(自由席) 伊賀市文化会館 ステージ
---	---	--	---	---	---

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホールTEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109ふるさと会館いが
あやま文化センターTEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125